

今後のステージの運用について

【令和2年11月17日】

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染状況		
	病床全体	うち重症者 用病床	療養者数	検査 陽性率	新規 感染者数	先週1週間 との比較	感染経路 不明割合
全道 11/16	674床 (11/15)	18床 (11/15)	増加 1,916人	横ばい 9.2%	1,462 人/週	増加	36.3%
うち 札幌市	306床 (11/15)	13床 (11/15)	1,319人	11.1%	964 人/週	増加	45.1%

ステージ4 基準	350床	35床	796人	10%	796 人/週	増加	50%
-------------	------	-----	------	-----	------------	----	-----

11月17日から11月27日まで、
札幌市を対象に「ステージ4相当の強い措置」を講じる

【判断の根拠】
別添のとおり

【基本的考え方】
札幌市内における感染拡大の状況を踏まえつつ、本道の人口の3分の1を占め、都市機能が集積し、人の移動の中核となるなど、社会経済活動の中心的地域という特殊性に鑑み、札幌市内はもとより、北海道全域へのこれ以上の感染拡大を徹底して抑制するため、全道の警戒ステージは3を維持した中で、札幌市に限定してステージ4相当の特措法に基づく強い措置を講じる

札幌市における11月7日以降の感染状況について

現下の札幌市では11月7日のステージ3への引き上げ以降も連日3桁の新規感染者が発生し、11月12日には、過去最多となる164名の感染者が確認され、11月7日の556名から11月16日には964名と1.7倍に拡大している。また、全道に占める割合も引き続き、約70%となっている。

検査数については、11月7日の976件から11月14日には1,420件と1.5倍に増加しており、検査数の増加が新規感染者数を押し上げている可能性があるが、陽性率が10%を超えており、リンクなしの感染者数の割合も50%弱となるなど、見えない感染の連鎖が起こっている可能性が高い状況にある。

年代別割合では、30代以下が51%を占めるが、60代以上の割合が22%まで拡大するなど、感染の広がりが見られる。

札幌市内の集団感染の発生数は11月7日以降、18件と急増している。これまで感染拡大要因の1つとされてきた繁華街における接待を伴う飲食店等の集団感染事例は4件となっている一方、職場や学校その他、医療機関、福祉施設などリスクの高い場面での集団感染も発生しており、重症化しやすい高齢者の患者が急増している。

医療機関においては、患者数の増加により病床がひっ迫するとともに、医療機関の集団感染事例が発生し、病床の受入が抑制されるなど、市民に適切な医療を提供できなくなる恐れがでてきている。

また、感染拡大に伴い、無症状・軽症感染者といった療養者数も急激に増加しており、11月11日から自宅療養を開始し、自宅での療養者は11月15日に269人となっている。

集団感染の増加などにより、感染者及び入院患者が急速に増加していること、札幌市の急激な感染拡大が、全道の感染者数を押し上げていること、札幌の医療提供体制におけるひっ迫の度合いが増していること等を総合的に勘案して、札幌市においては、より幅広く行動の自粛を要請するステージ4相当の強い措置を講じる必要がある。

札幌市以外の11月7日以降の状況について

地域の感染状況は、ステージ3に移行した11月7日以降も、空知、石狩、胆振、渡島、上川、宗谷、オホーツク、十勝、釧路振興局管内で集団感染が新たに発生するなど、全道域での感染拡大が継続している。

検査数については、11月7日の773件から11月14日には1,492件と1.9倍に増加しており、陽性率は7%を下回っているものの上昇傾向となっている。

リンクなしの感染者数の割合は20%と下降傾向が続いている。

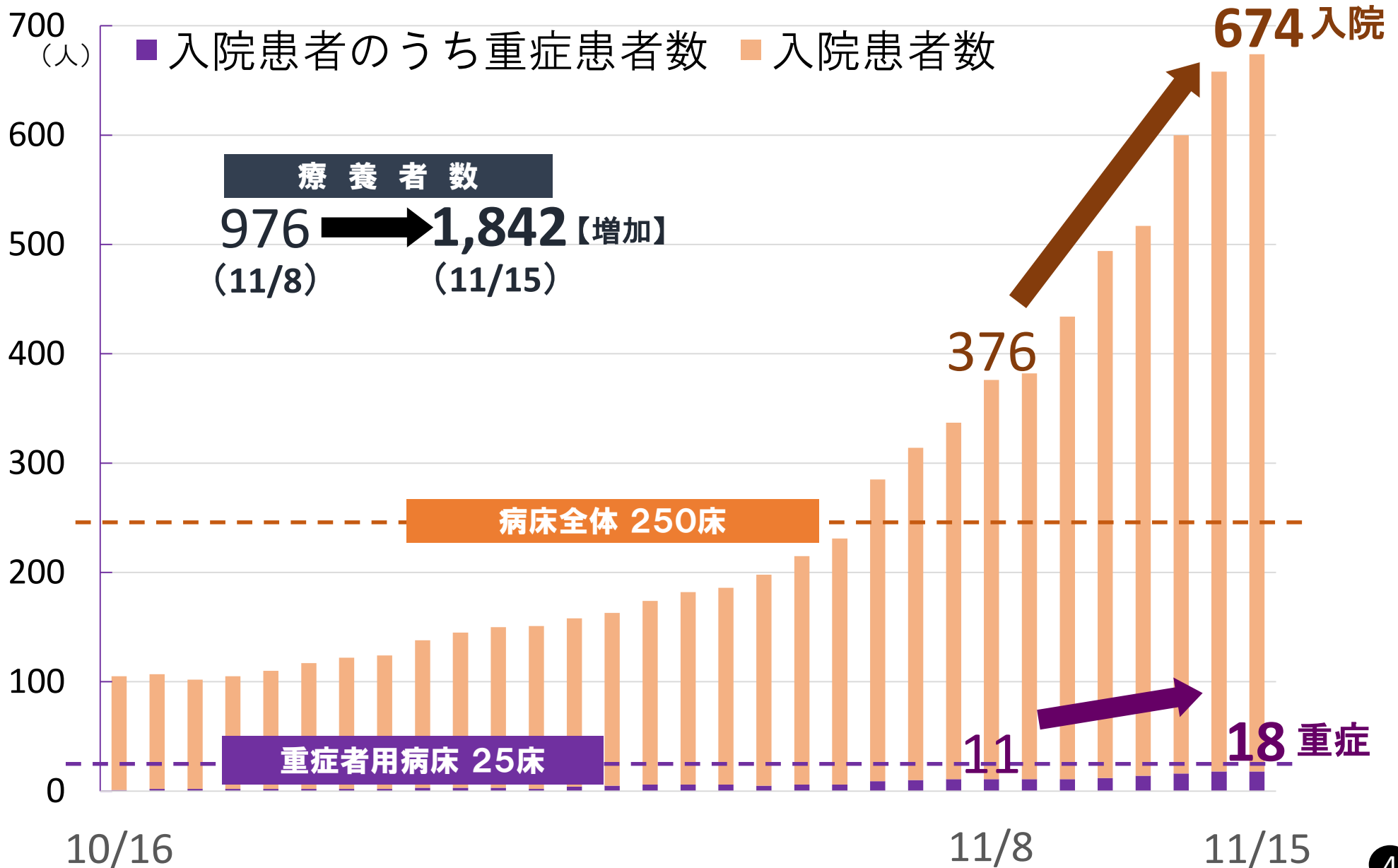
年代別割合では、30代以下が40%を下回り、60代以上の割合が28%まで拡大するなど、世代を問わず感染の広がりが見られる。

また、集団感染の発生数も11月7日以降は14件と、その前の週から約3倍となっており、内訳としては飲食店5件、病院4件、福祉施設2件などとなっている。

感染者の行動履歴では、10月中旬以降、札幌での滞在履歴、会食や会合などへの参加、職場内や家庭内での接触などが見られる。

感染者数、リンクなしの割合、陽性率などは札幌市より大幅に下回っており、ステージ4の水準を超えるものとはなっていないが、各地での集団感染の発生などにより感染拡大が続いていることから、一層の行動変容と集団感染対策の強化が必要となっている。

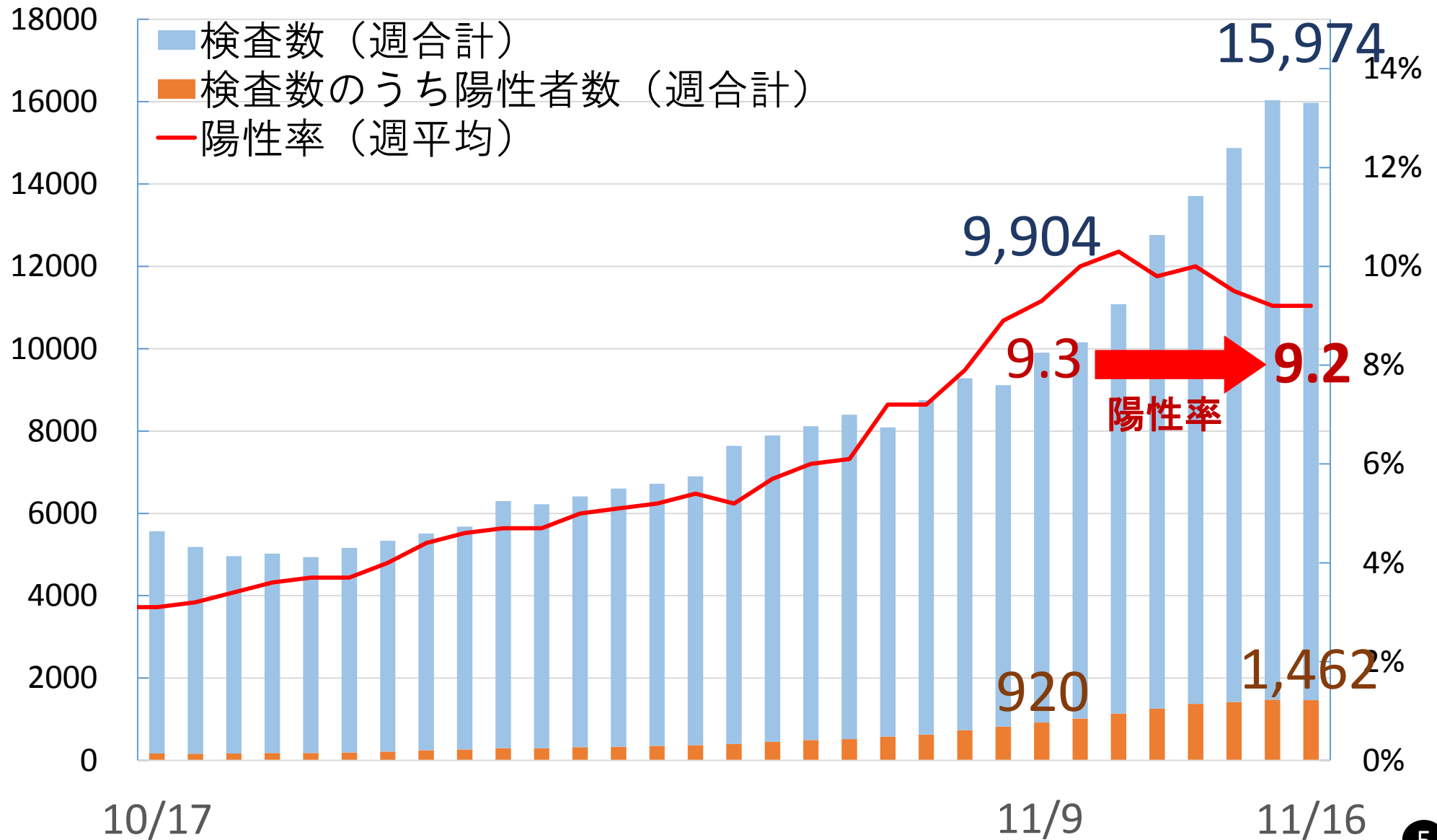
医療提供体制等の負荷(指標①)



監視体制(指標②)

検査数（人）

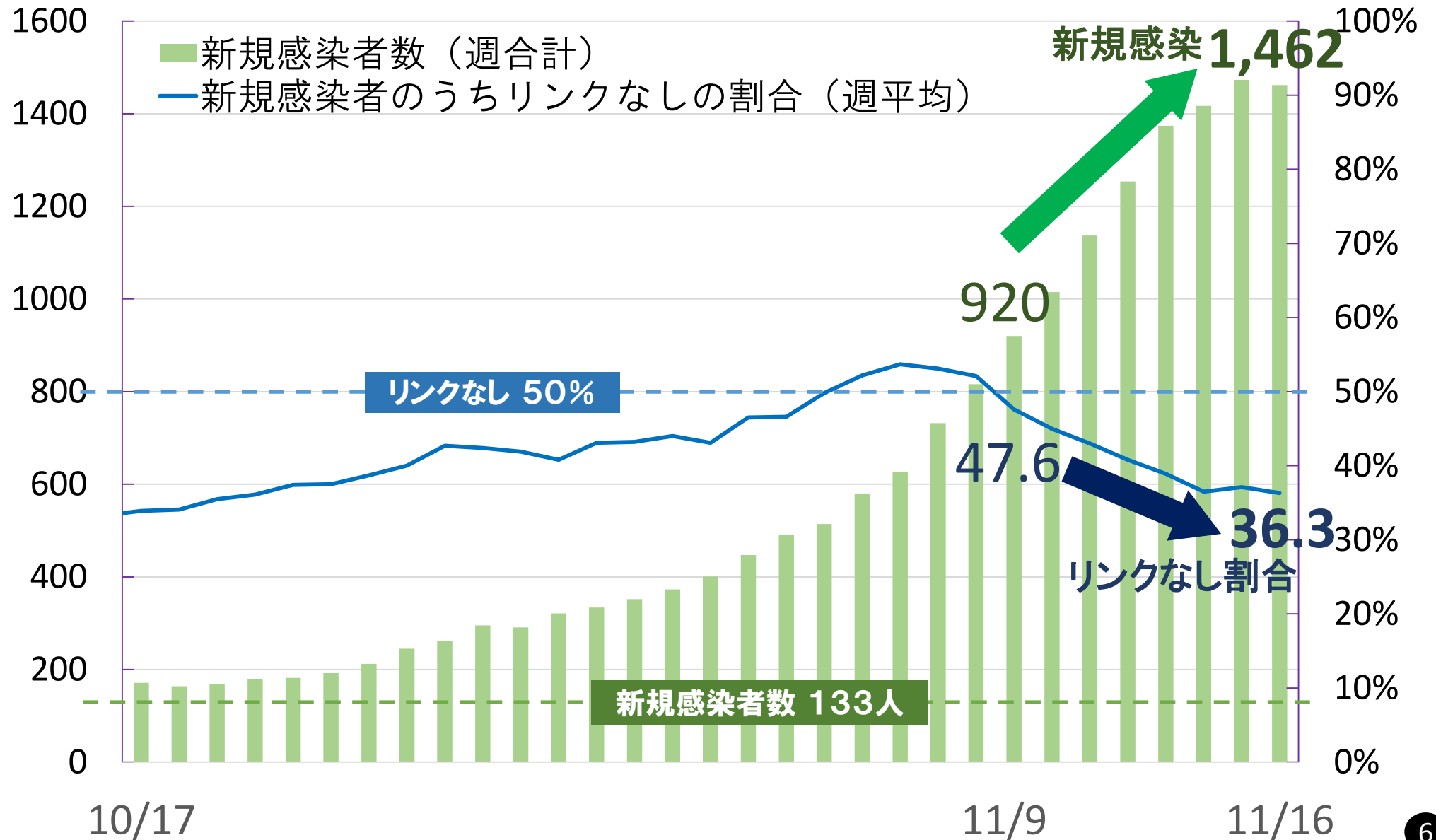
陽性率



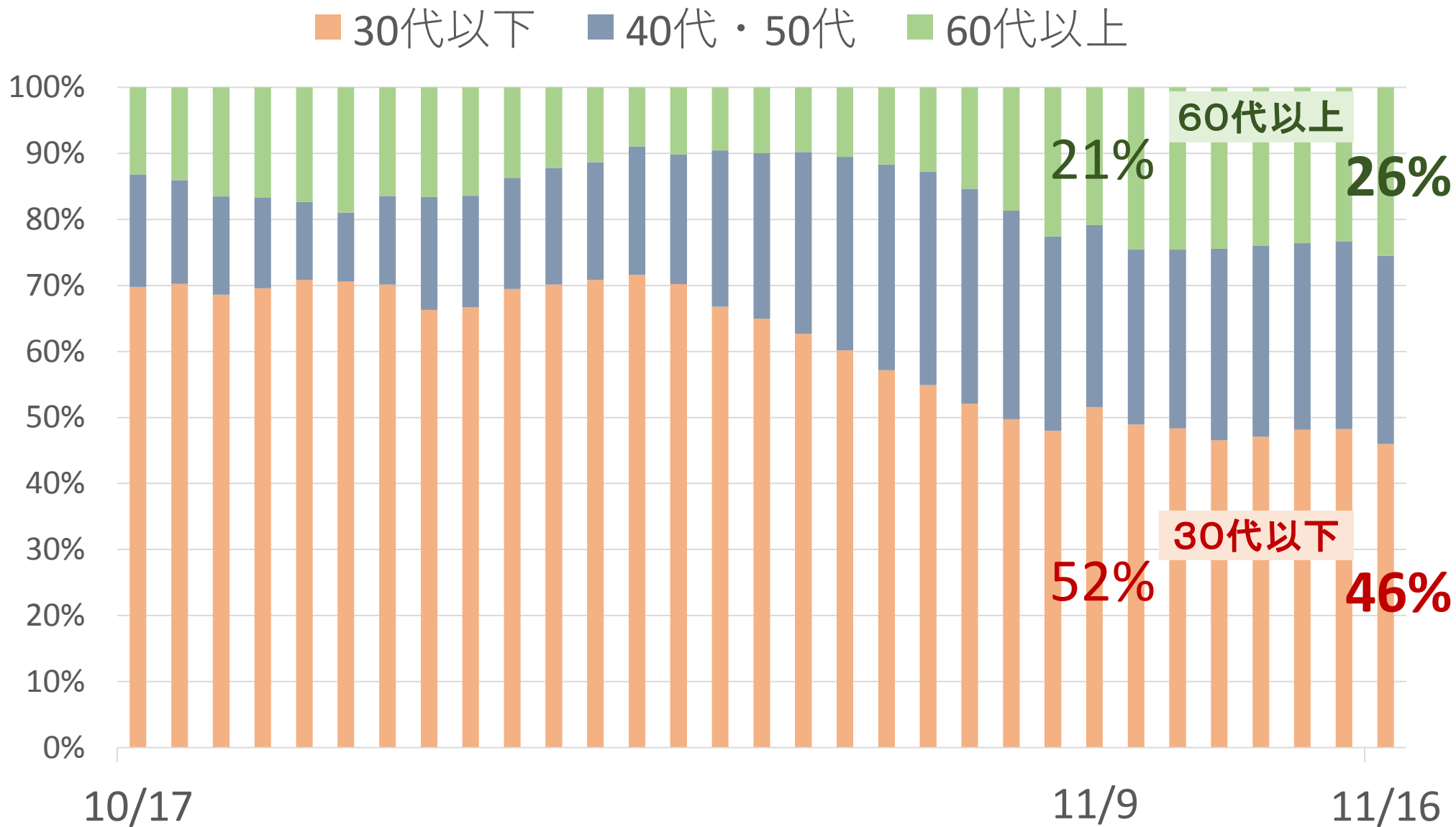
感染状況(指標③)

新規感染数(人)

リンクなしの割合

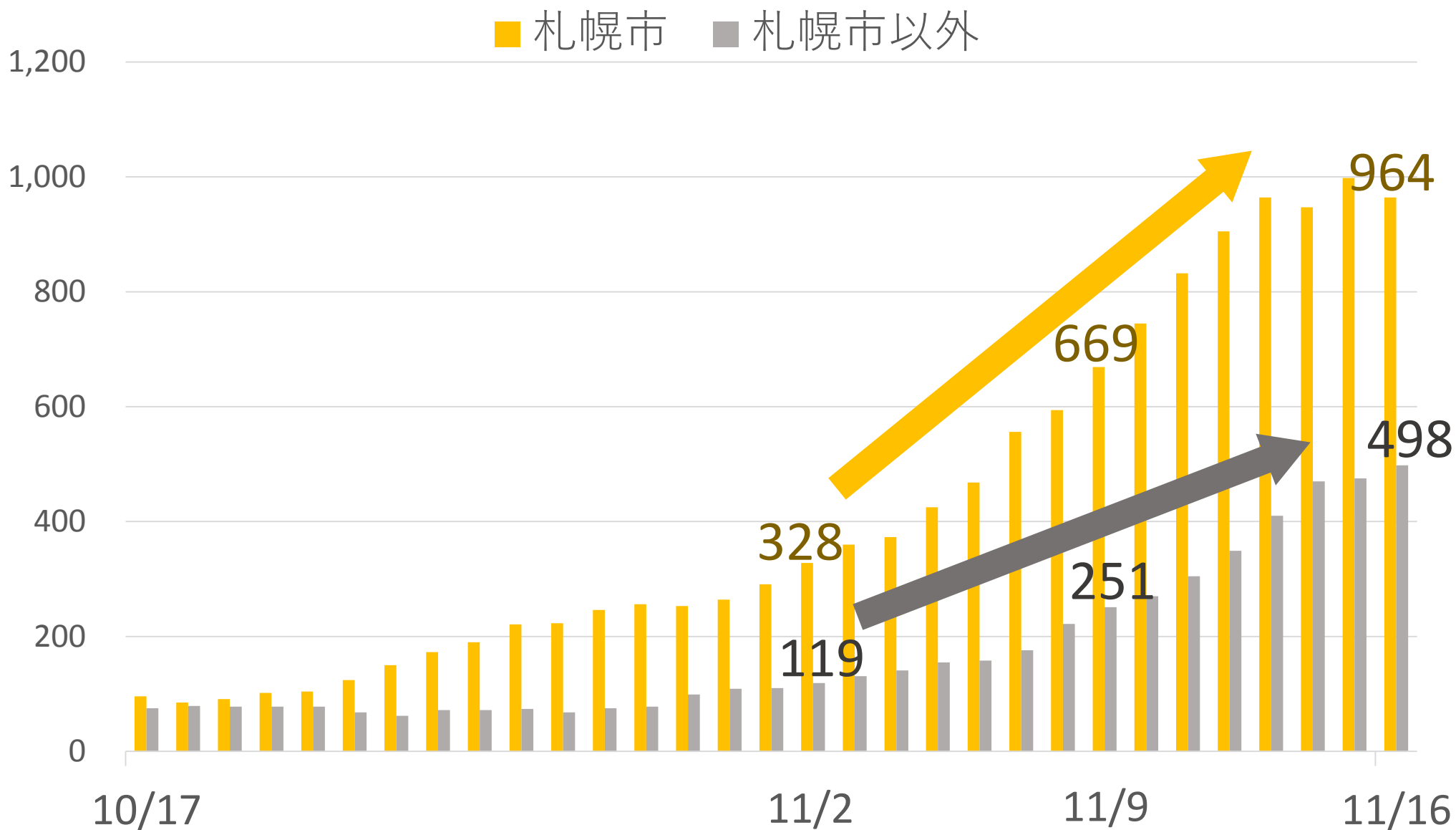


新規感染者の年代別割合(全道)



(新規感染者のうち年齢公表分を7日間平均で集計)

地域別新規感染者数(札幌市／札幌市以外)

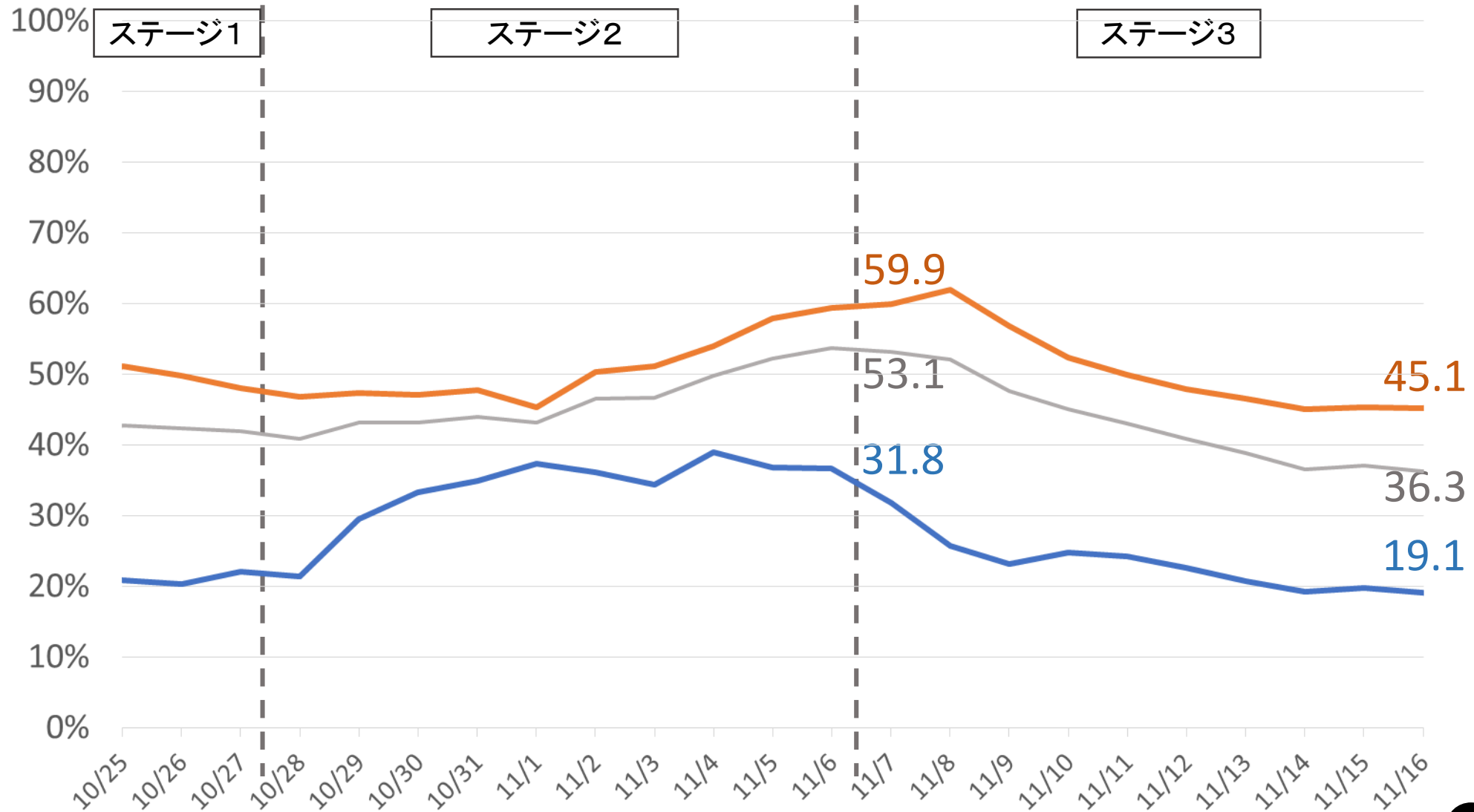


(7日間合計で集計。「札幌市」には、札幌市が居住地非公表として発表した者を含む。)

地域別リンクなし割合(札幌市／札幌市以外)

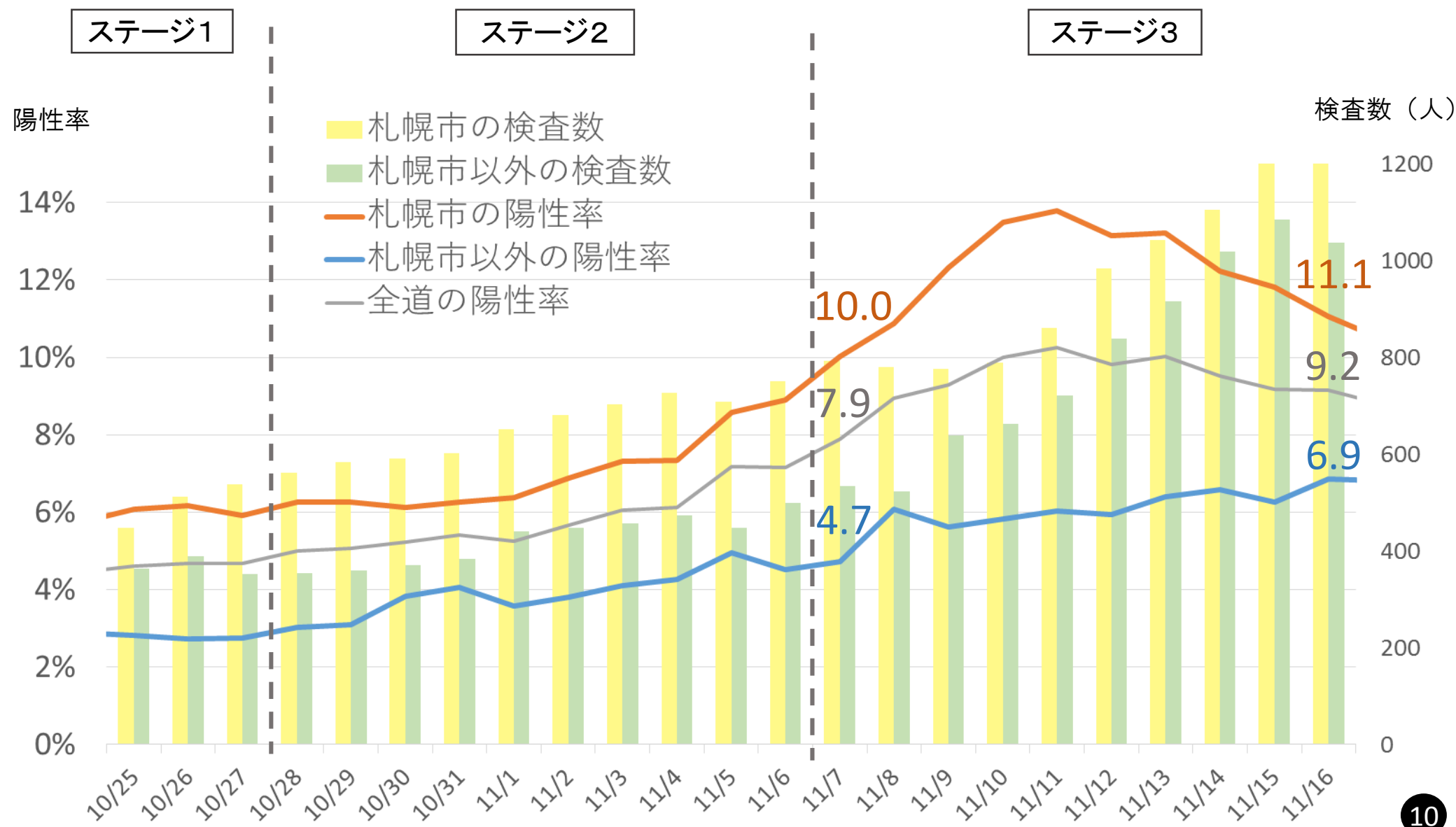
(7日間移動平均)

— 札幌市 — 札幌市以外 — 全道



地域別検査数・陽性率(札幌市／札幌市以外)

(7日間移動平均)

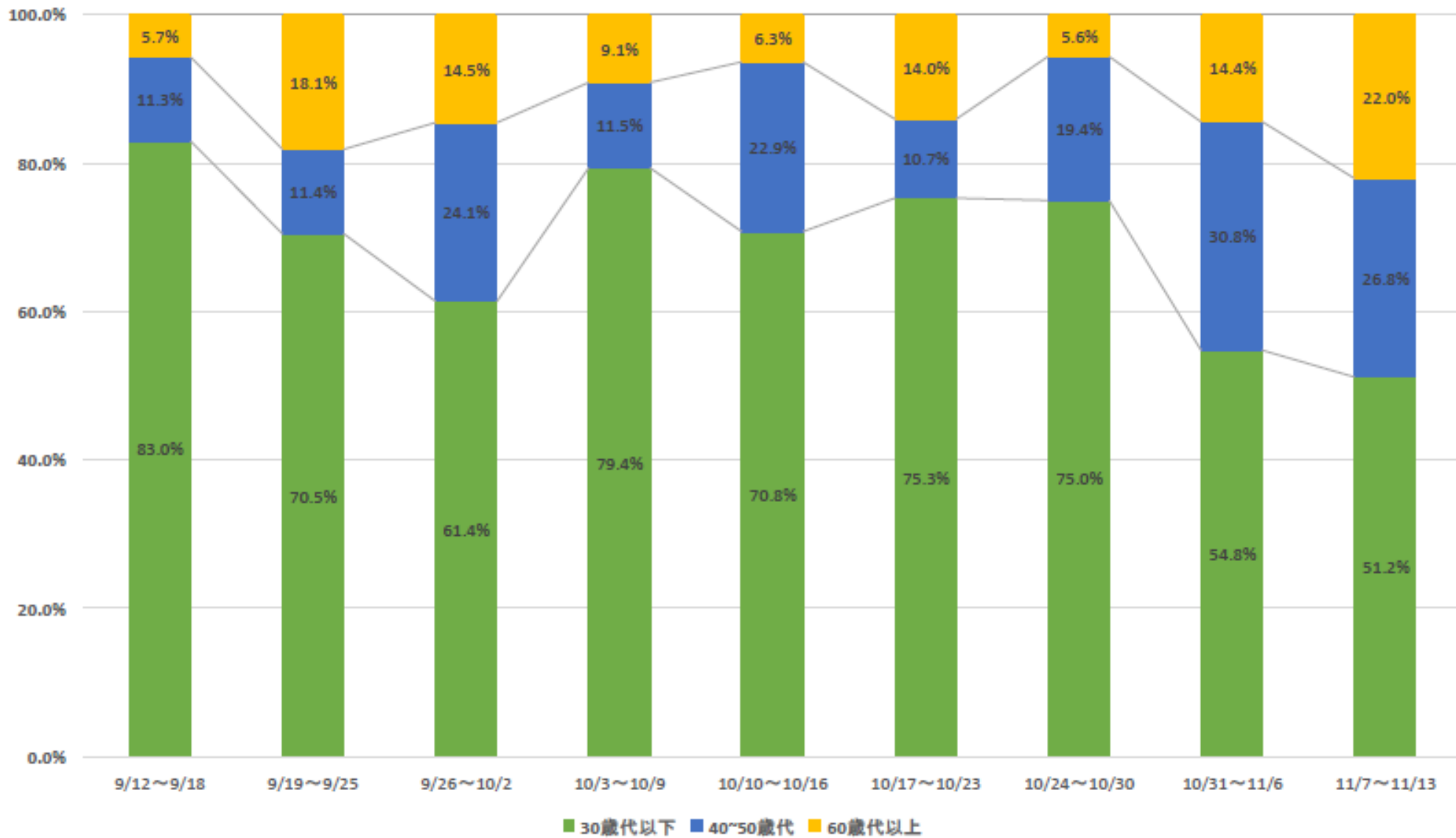


集団感染の発生状況(11月7日以降)

	札幌市	札幌市以外	合計
飲食店等 ^(※)	4件 (55人)	5件 (60人)	9件 (115人)
学校	3件 (40人)	2件 (14人)	5件 (54人)
事業所等	3件 (28人)	1件 (16人)	4件 (44人)
医療施設・ 福祉施設	8件 (182人)	6件 (120人)	14件 (302人)
合 計	18件 (305人)	14件 (210人)	32件 (515人)

※接待を伴うものを含む

年代別割合(札幌市)



※札幌市提供資料

年齢別割合(札幌市以外)

